

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあつては名称) 日清オイリオグループ株式会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒104-8285 東京都中央区新川一丁目23番1号	
本票作成	部署名：日清オイリオグループ(株)水島工場 環境保安・保全グループ				
主たる業種	分類コード	09	業種名：食料品製造業		
事業の概要	当水島工場では、主として大豆・菜種種子を原料とし、食用油脂及び家畜飼料原料となる脱脂油粕を製造している。従業員数：約110名、生産量：約350千t/年				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	日清オイリオグループ(株)水島工場		岡山県倉敷市水島海岸通三丁目2番地	
	②	岡山営業所		岡山県岡山市北区駅前町二丁目5番24号	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 3.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成26年度)			目標年度 (平成31年度)					
	29,008 t CO ₂			28,138 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成26年度) の排出量					
	①	日清オイリオグループ(株)水島工場		29,001 t CO ₂					
	②	岡山営業所		7 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
	[使用エネルギーのCO ₂ 換算値] / ([原料処理量]+[精製原料油処理量])		基準年度	目標年度
			86	83
		kg CO ₂ / (t)	kg CO ₂ / (t)	

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (年度)	達成率(%)

【目標削減率設定の基本的な考え方】

・環境負荷低減に向けた活動を全社的に実施しており、中長期環境目標を生産工程の使用エネルギーについて、「CO₂排出量原単位」、2020年度までに20%削減(1990年度対比)としており、引き続き0.6%/年の削減を目標としていく。

【目標削減率達成のための推進体制】

- ・組織体制：水島工場長を責任者とし、担当部署は環境保安・保全グループ。エネルギー管理士1名。本品質保証室へCO2排出量及び削減対策実施項目を定期的に報告し管理を実施。
- ・環境マネジメントシステム導入状況：2004年4月認証取得(水島工場)。2009年9月マルサトとして認証取得(国内生産4拠点、運送関連会社ストックポイント含む)。磯子事業場を統括事務局とし、継続的にシステムを運用。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
水島工場	<ul style="list-style-type: none"> ・ボイラー更新による燃料転換(C重油→LNG) 2010年1月～稼働 ・高効率冷凍機の導入 2013年3月～稼働 ・照明の改善(蛍光灯、水銀灯→LED) ・高効率モーターへの順次更新 ・高効率空調機の導入

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
水島工場	<ul style="list-style-type: none"> ・照明の改善(蛍光灯、水銀灯→LED) ・高効率モーターへの順次更新 ・高効率空調機の導入 ・高効率変圧器への順次更新 ・高圧ボイラー更新(A重油→LNGへ燃料転換)

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--